



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

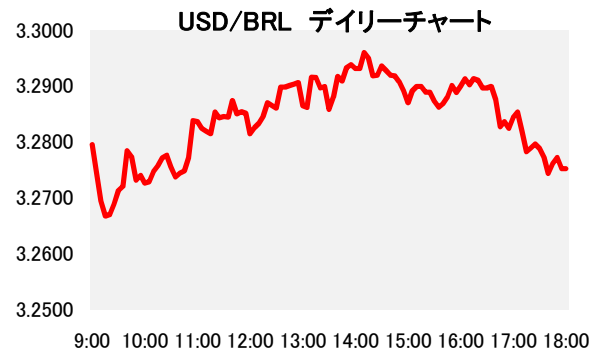
1. マーケット・レート

			5月19日	5月22日	5月23日	5月24日	5月25日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2540	3.2670	3.2700	3.2780	3.2750	-0.0030
	BRL/JPY	Spot	34.18	34.07	34.18	34.02	34.14	+0.12
	EUR/USD	Spot	1.1206	1.1241	1.1183	1.1219	1.1208	-0.0011
	USD/JPY	Spot	111.26	111.27	111.78	111.51	111.80	+0.29
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	9.899	9.912	9.793	9.787	9.710	-0.078
	Future	1Year(p.a.)	9.704	9.792	9.569	9.505	9.429	-0.076
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.201	2.131	2.250	2.147	2.124	-0.023
	USD	1Year(p.a.)	2.381	2.306	2.390	2.339	2.323	-0.016
株式	Bovespa指数		62639	61673	62662	63257	63227	-31
CDS	CDS Brazil 5y		247.04	249.13	242.56	236.73	240.85	+4.12
商品	CRB指数		185.077	186.073	185.056	183.918	181.153	-2.77

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

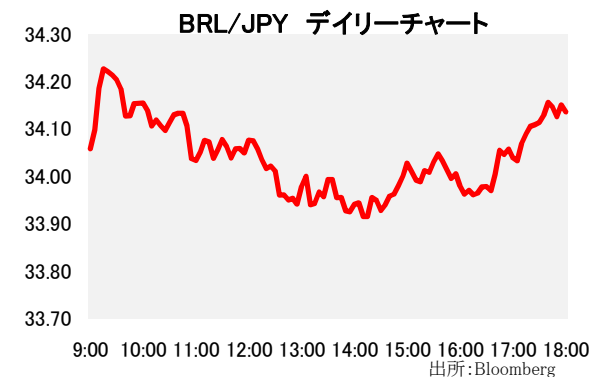
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
ローン残高(前月比)	--	-0.20%	0.20%
融資残高	--	3072b	3077b
個人ローン・デフォルト率	--	5.90%	5.90%
税収	115450m	118047m	98994m
中央政府財政収支	7.1b	12.6b	-11.1b



3. 要人コメント

テメル伯大統領	ブラジルは止まらない、そして今後も止まらない。
---------	-------------------------



4. トピックス

- 本日のレアルは3.2780で寄り付いた後、直ぐさま本日の高値となる3.2640を付けた。伯中銀は昨日同様、新規の通貨スワップ入札は行わず4億ドルのドル売りスワップポジションのロールオーバーのみを実施したが、レアル売りの動きは強くじりじりと売られる展開となった。更に原油価格の下落に伴い資源国通貨が売られる中、日中安値となる3.2970まで下値を拡大。その後は買い戻しの動きが見られ、結局3.2750でクローズした。
- WTI原油先物が大幅続落、1バレル=48ドル台へ下げる展開となった。OPEC加盟国と非加盟の主要産油国が減産措置の9カ月延長で合意したが、減産効果に不透明感が指摘される中、予想通りの結果に終わったことで売られた。
- 一方で米株相場は6営業日続伸、消費者関連企業の決算が予想を上回ったことで個人消費が米経済を活発にするとの期待が高まった。ポベスパ指数は日中下落したものの、引けにかけて買い戻され、ほぼフラットでクローズした。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。